

令和6年度 3月号

学校だより “あらやっ子”

小松市立荒屋小学校 校長 山本 恭代

令和6年度 修了します。

春の息吹が感じられるように、荒屋小の桜もつぼみを膨らませてきています。令和6年度がスタートして早1年。18日には、卒業証書授与式を終え、23名の卒業生を送り出すことができました。

この1年、子供たちはたくさん勉強し、いろいろな事を経験し、心身ともに成長しました。無事修了式を迎えられたのもひとえに保護者や地域の皆様のご支援・ご協力のお陰だと心より感謝いたしております。本当にありがとうございました。

明日から春休みに入ります。春休み中は、交通事故の多い時期でもあります。健康や安全に十分気をつけ、病気やけがのないようにお過ごしください。また、進級を楽しみにして充実した日々を過ごせますようお願いいたします。



令和6年度卒業証書授与式

3月18日(火)卒業証書授与式を行い、学校を支えてきた6年生がこの荒屋小を巣立っていきました。



今年度は、教育委員会を代表して長谷川巖様、育友会会長の北村和義様、地域の方々に来賓として参列していただきました。

この1年間、最高学年としての自覚をもち、下級生のお手本として、学校内外でたくさん活躍してくれました。荒屋小の良き伝統を受け継ぎながらも、より良い学校になるように自分たちで考え、行動に移す姿は、とても頼もしく感じました。

卒業証書授与でも、一人一人が、立派な態度で卒業証書を受け取りました。「別れの言葉」では6年間の思い出や、感謝の言葉、未来への期待等、自分たちの思いが伝わるように気持ちを入れて呼びかけました。また、「変わらないもの」の卒業生の歌では、きれいな歌声で、歌詞に込めた思いが伝わってきて感動しました。在校生も、卒業生への感謝の言葉と歌を送り、しっかりとバトンを受け取りました。

ご臨席いただきました皆様方には、心温まる祝福を頂きまして本当にありがとうございました。お陰様で、素晴らしい式になりました。今後とも、荒屋小学校の教育活動に対しご理解いただき、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。また、保護者の皆様も子ども達が中学校へ進学しても、仲良く、相談し合える関係でいていただけたらと思います。

子ども達の「一つでも多くの夢が叶いますよう」心からお祈りいたしております。

みんなで創り上げた 6 年生を送る会

2月27日(木) 6年生を送る会を行いました。それぞれのクラスで6年生を送る会のめあてをもって取り組みました。どのクラスも自分たちのめあてに向かって、計画したり、準備して練習をしたりして、どうしたらよくなるか自分たちで考えながら頑張っていました。この1年最上級生として頑張ってきた6年生の姿や気持ちが下級生にもしっかり伝わっていたからこそ、下級生たちも心を入れて、感謝の気持ちや卒業を祝う気持ちで行えていたのだと思います。



送る会後の振り返りでも、達成感や満足感を味わっていたようでした。もちろん、次に生かしていきたいことや、もっと良くしていったこと等もしっかりとめあてに沿って振り返りができていました。企画から準備・連絡・運営まで頑張った5年生も、自分たちなりの成果や課題をあげ、最上級生に向けて頑張る気持ちが高まってきたようでした。

ボランティア感謝の会

3月6日(木)

地域の方々による見守り活動や図書ボランティアによる読み聞かせ、学習支援活動等々・・・今年度お世話になった約20名の方々をお呼びして、児童会の子どもたちが司会進行を務め、「ボランティア感謝の会」を開きました。

子ども達がつくった素敵なプレゼントやメッセージ等、皆さんにお渡しすることもできました。

地域の方々が、縁の下の力持ちとして荒屋小学校の教育活動にご理解いただき、ご支援・ご協力していただけたこと、心より感謝申し上げます。来年度も、ぜひ、荒屋小学校の子どもたちのために、どうぞよろしくお願いいたします。



4月当初の予定

4月4日(金) 学級担任発表
7日(月) 新任式・始業式・入学式
9日(水) 給食開始
詳しくは各学年だよりを参照ください。

保護者・地域の皆さん!

**今年度 1年間 ありがとうございました。
春休み中 健康・安全に気を付けて!!
4月 みなさん元気に会いましょう!!**

荒屋小学校より退職・転出する教職員について

今年度の人事異動により、本校より 名の異動がありました。なお、現時点での市職員の異動は分かっていません。

<退職>校務員 西 みち子(校務員として定年退職)

<転出>事務主査 川端 亜樹(犬丸小学校) 講師 石橋 智恵(犬丸小学校)

講師 田西 平一(能美市立湯野小学校 新採)